



▲部員たちは明るい雰囲気でも部食を食べた。



速報新聞

キマグレ

発行所

彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号

本校野球部は体重増加などを狙いとした「部食」と呼ばれる食事を週に1回ほどのペースで食べている。このキマグレでは部食の感想や部食の効果などについての選手たちのコメントを紹介する。

野球部主将である高内希君(2-1-8)は部食について「今年の部食は去年よりも美味しくなったと思う。栄養士の方がメニューを考えてくれてるので、色合いも良いし食べやすい。部食のおかげでたくさん食べることも慣れてきた。体重がこの冬の期間で4キロほど増えた」と頬をほころばせた。

原功征君(2-1-8)は「普段あまり食べるほうではないので、部食の一環としてたくさん食べさせてもらえるのはうれしい。部食の効果で家でもたくさん食べるようになった。去年の夏の甲子園のころから5キロくらい体重が

～部食の風景～



増えている」と部食の効果を話した。

小山伶君(2-1-8)は「毎回メインの料理が違って、飽きないし美味しい。普段の食生活でもたくさん食べる癖が付いてきている」と感想を寄せた。

朝日晴人君(2-1-4)は「去年よりもかなり味が良くなってきている。色合いも良いし味が濃くて美味しい。次の日もしつかり食べようと思える。部食のおかげでたくさん食べる意識ができてきた」と喜びの表情を見せた。

中谷凌君(1-1-8)は「同

じ野菜が使われていても食感や味が違っていて、美味しく食べられる。メインの料理が毎回とても食欲をそそる味付けになっている。味噌汁はマネージャーが作ってくれていて、落ち着く味がする。食べる量が増えてきて、ちよつとずつ体重も増えてきた」と笑顔を見せた。

大野伶将君(1-1-2)は「普段家でこんなに多くの品数は食べないので、部食はとても良い機会。定期的に食べることで普段食べる量も増えてきているし、体重も増加している」と微笑んだ。